

いきいきお野菜

6月の主役 にんにく



せいさんしゃ きゅうさき きよし
生産者：久崎 清司 さん

がつ しょう うおづし さいばい
6月に使用する「にんにく」は、魚津市で栽培されています。

さいばいきかん なが がつごろ たね う よくとし がつごろ
「にんにく」は、栽培期間がとても長く、9月頃に種を植え、翌年の6月頃から

しゅうかく なが じかん つち なか おお そだ おとな
収穫できるようになります。長い時間をかけて、土の中で大きく育ち、大人のにぎり

こぶし おお せいちょう
拳ほどの大きさにまで成長します。

ねん いちど しゅうかく ねんじゅうた かんそう
「にんにく」は、1年に一度の収穫で、年中食べることができるように乾燥させ

うおづ しゅうかく やく かない かんそう
ますが、魚津の「にんにく」は、収穫してから、約10日以内のもので、乾燥させてい

しんせん すいぶん おお ふく なか わ すいてき のこ
ない新鮮な「にんにく」です。水分を多く含んでおり、中を割ってみると、水滴が残っ

とくちょう
ているほどみずみずしいのが特徴です。

どくとく かお しょくよく ぞうしん しょくよく お
「にんにく」の独特な香りは、食欲を増進させてくれるため、食欲が落ちてしま

きせつ
いがちなこれからの季節におすすめです。